

「多目的ボールパーク」が盛岡に! プレーして、見て、遊んで楽しい 「多目的ボールパーク」が盛岡に!

フットサル!

散歩!

ボルダリング!

ヨガ!

ケラウンドゴルフ!

ジョギング!

筋トレ!



これまでの取り組み

市営野球場(東新庄一)と県営野球場(三ツ割四)は、長らく多くの人たちに愛され、利用されてきましたが、近年は老朽化が著しく、満足度の高いサービスを提供できない状態が続いていました。そこでさまざまな利用団体の皆さんのお声を聞きながら、平成31年4月に「整備基本計画」を策定し、市と県が共同で整備することを決定しました。なお、民間事業者の資金などを活用しながら整備を行う「PFI」という事業手法により、市と県が共同でスポーツ施設を整備するのは、全国初の試みです。

この計画のコンセプトは、「『プレー』しても『観て』も楽しい『ボールパーク』を、県と市が手を取り合い実現することにより、岩手・盛岡の憧れを創る」。野球場のほか、別棟の屋内練習場やイベント広場などを整備する予定で、野球をはじめとしたスポーツはもちろん、スポーツ以外でも幅広く楽しめる施設となります。

令和元年11月に行われた審査委員会による厳正な審査の結果、民間事業者は「清水建設グループ」に決まりました。令和2年3月には、特別目的会社「盛岡南ボールパーク株式会社」が設立され、設計、建設工事、運営・維持管理(15年間)を行う内容で、市と事業契約を締結。現在、令和5年度のオープンに向けて、事業者と市で連携しながら事業を進めています。



野球場

- ★プロ野球一軍公式戦が開催できる高規格な野球場
- ★場内を周回できるランニングコースから楽しめる、岩手山などの雄大な山々のパノラマ景観
- ★アマチュア野球の聖地である明治神宮野球場と同規格の高品質な人工芝
- ★全面フルカラーで映像が再生できるLED方式スコアボード
- ★1・3塁側スタンド下の屋内にブルペンを各3レーン設置するなど、屋内エリアも充実
- ★岩手・盛岡の野球関係者を顕彰し、野球の歴史を継承するための「顕彰(展示)スペース」
- ★東北地方最多の100席の車いす観客席を設置するなど、バリアフリーに配慮

プロ野球選手になって新野球場に戻ってくるぞ!

協力: 盛岡第三高等学校
硬式野球部の皆さん



岩手飯岡駅から
徒歩約10分

屋内練習場

- ★50m×50mの人工芝フィールド
- ★野球(硬式・軟式)やフットサル、グラウンドゴルフ、ヨガなど多目的利用ができる
- ★各種マシンやボルダリング壁を使ったトレーニングルーム
- ★料理教室などにも対応可能なカフェスペース
- ★ネット遊具や子ども用ボルダリング壁など子どもが自由に遊べる空間を整備

市長 column

新しい野球場は、プロ野球が開催できる高規格な施設となるだけでなく、豊かな自然の眺望も満喫できる施設です。この他にも、雨や雪が降っても利用できる屋内練習場や場内を周回できるランニングコース、にぎわいの拠点となるイベント広場などを整備し、多くの人が楽しむことのできる「ボールパーク」を目指しています。

一方で、整備に伴い、盛岡南公園周辺の生活道路への車両の流入など、不安を抱く方も多いと思います。このことから、特に多くの人が集まるイベント時には、公共交通機関の積極的な利用を推奨するなど、交通対策についても取り組んでまいります。間もなく工事に着手します。オープンの年には、プロ野球の一軍公式戦をはじめとして、たくさんのイベントを開催する予定ですので、皆さん楽しみにしていてください。



今後の予定

期間	内容
～令和3年3月	設計 本工事の準備作業
令和3年4月～令和5年3月	建設工事
令和5年度中	オープン

工事期間中は、僕たち・私たちのイラストが工事現場の壁面を飾るよ! 見にきてね!!



★オープン後のイベント予定★

- ・プロ野球一軍公式戦(セ・パ両リーグ2試合以上開催)
- ・地域の皆さんと共に企画する地域運動会
- ・大学野球部などが参加する
サマーベースボールウィーク
- ・少年野球指導者向けセミナー



街かど インタビュー

イベントがあるときだけでなく、普段からたくさん的人に利用される施設になってほしいです。積雪時も含め、オールシーズン使えるうれしいですね。

吉田 勝司さん(51)
=永井 17=



盛岡市長
谷藤 榮明